

# 和歌山IRにおける投資意向調査及びアイデア募集の 実施支援業務仕様書

## 1 業務の目的

平成28年12月に「特定複合観光施設区域の整備に関する法律」、いわゆるIR推進法が施行され、カジノ施設を含む統合型リゾート(以下「IR」という。)の整備を推進していくことが決定した。IRについては、観光振興に寄与するとともに、経済波及効果や雇用創出効果が期待でき、地域活性化につながる有効な手段の一つである一方で、様々な社会的リスクが懸念されており、その防止策を講じることも、IRを誘致する上では、非常に重要なファクターである。

本県では、平成14年度より、カジノに関する研究を行い、そのメリット・デメリットについて知見を蓄え、和歌山にふさわしいIRについて、検討を行ってきたところである。本県は、IRを「長期滞在型・県内周遊型観光の拠点」と位置付け、県内全ての市町村、更には関西一円に恩恵が広がるようIRが広域観光のハブとして機能することを目指している。

本業務は、本県が投資意向調査及びアイデア募集(以下「RFI」という。)を行うにあたり必要な手続きに関して、金融・財務・法務・技術面等の観点から業務支援を総合的に行うものである。

## 2 契約期間

契約締結日から平成31年3月29日(金)までとする。

## 3 業務内容

(1) RFIの実施支援業務(RFIについては、受託事業者決定後約1ヶ月以内を目途に速やかに実施するものとする)

- ①RFIの実施目的、実施方法、事業者との対話項目等の検討・整理
- ②RFIに必要な資料の作成(募集要項等)
- ③RFIの説明会の実施支援(和歌山及び東京にて各1回。会場の手配等含む)
- ④事業者提案に対する受付業務及び提案内容のとりまとめ・分析等。
- ⑤民間事業者との対話支援。受託事業者は事業者との対話に同席すること。
- ⑥RFIの際の提供資料(和歌山IR基本構想(仮称)等。合計で100ページ程度のボリュームとする)の英訳及び事業者対話における英語への通訳業務。

(2) R F I 終了後に必要となる業務に関するアドバイザー業務

R F I 終了後に必要となる業務に関し、金融・財務・法務・技術面等の観点から助言を与えること。

**4 業務打合せ**

本業務を適正かつ円滑に実施するため、発注者と受注者は常に密接な連絡を取り、また必要に応じて対面での打合せを行うものとする。原則として打合せの場所は和歌山県庁とする。

**5 委託上限金額**

金 25,000,000 円（消費税及び地方消費税を含む）

**6 成果品**

成果品は次のとおりとする。

- (1) 和歌山 I R 基本構想（仮称）の英訳資料
- (2) 投資意向調査に対する取りまとめ・分析資料

**7 その他**

本仕様書に定めのない事項または疑義が生じた場合には、その都度発注者と協議して決定するものとする。